



いしやま かずはる
石山 和春 議員

救急医療情報キットの 書換えの周知は

広報誌により徹底する



医療情報の早めの書換えを

【質問】 平成24年3月に配布した医療情報キットは10年が経過いたしました。当時は舟形町の救急搬送者は184名、内急病による搬送者が145名、全体の78.8%が自宅から搬送で、6年前も同様の傾向でしたが、現状を伺います。

9月9日救急の日を医療情報見直しの日として周知していると思いますが、現状を伺います。また、転入世帯に対する救急医療情報キットの交付はされているのか伺います。

【町長】 救急搬送の件数や傾向は導入当時とあまり変わっておりません。キットについては、平成30年9月の広報誌で周知し、役場窓口にも転入世帯用として常備して配布の対応を行いました。しかしその後の継続した周知はないでしようか。

【町長】 2級町道木友高倉山富田線は、全長2619.6mの路線です。以前は、舟形地区と富田・



荒廃が進む町道木友高倉山富田線

堀内地区を結ぶ重要な路線であったと思われます。自動車が交通の主流となり、長者原橋や富長橋が整備されたことに伴い重要路線としての役目を終えていることから、現在のところ全線を整備する計画はありません。今後、費用対効果を勘案しながら、整備の必要性について内部で検討してまいります。まずは最低限の維持修繕で対応してまいります。



かなうち まさき
叶内 昌樹 議員

舟形町福祉避難所の取り組みは

平時は町民の健康増進や低学年の居場所づくりにも



13号線から見る解体予定の老朽化した庁舎

【質問】 老朽化した役場第二庁舎を国道拡張整備に併せて解体する考えでありましたが、現段階での進捗状況はどうなっているのか伺います。

【町長】 国道13号歩道整備事業の進捗状況は、令和3年度末時点で用地補償が路線全体の約10%と聞

【質問】 ネット時代の新しい文化や技術を生活に取り入れて、東北福祉大学とN.T.T.東日本が若者に人気の「eスポーツ」を活用し高齢者の健康づくりに役立つと実証実験が行われているようです。フレイル予防や認知症予防でも効果があるとなれば、新しいコミュニケーション手段になるのでは

いております。国の予算の割り当ても少なく、沿線住民の補償もあります。が、役場第二庁舎の解体は国との補償契約後となりますので、実施時期は未定の状況であります。来年度には事務室を移転し、その後は書庫等として使用しながら補償契約まで待つこととなります。

【質問】 ネット時代の新しい文化や技術を生活に取り入れて、東北福祉大学とN.T.T.東日本が若者に人気の「eスポーツ」を活用し高齢者の健康づくりに役立つと実証実験が行われているようです。フレイル予防や認知症予防でも効果があるとなれば、新しいコミュニケーション手段になるのでは

ないでしようか。福祉避難所の目的として、これまでの経過事業と今後の平常時にどのような事業を考えているのか伺います。

【町長】 常設の子育て支援センターとしての活用。他、「乳幼児健診・健康診断・母子保健事業・介護予防教室・防災避難訓練・防災研修会」なども行われました。今後については、これまでの活動に加えて、小学校低学年の居場所づくりや、町民の健康維持・増進のための事業や活動について検討していきます。

【町長】 常設の子育て支援センターとしての活用。他、「乳幼児健診・健康診断・母子保健事業・介護予防教室・防災避難訓練・防災研修会」なども行われました。今後については、これまでの活動に加えて、小学校低学年の居場所づくりや、町民の健康維持・増進のための事業や活動について検討していきます。



YouTubeを活用し、楽しく健康体操

また「eスポーツ」の活用については実証実験経過等を注視していき

いと考えております。なお、今年度、子育て支援センターでは、長沢集学校の協力を頂き「スマホ講座フォトアレンジ」や親子で楽しめるYouTubeを使った「楽しく健康体操」といった事業も試験的に実施していき、まずは身近なアプリやデジタルツールを活用した取り組みについて考えていきたいと思